

施設名称

国立成育医療研究センター

施設において移植可能な臓器



病院の特徴

- 対象原疾患 胆道閉鎖症、アラジール症候群、代謝性肝疾患、急性肝不全、肝芽腫、他
- 昨年度の生体移植数 41 例
- 移植担当医師 阪本 靖介
- 移植認定医数 10 名（国立成育医療研究センターでの総数）
- 認定レシピエント移植コーディネーター 4名（国立成育医療研究センターでの総数）
- 移植実施施設としての特徴：当センターでは胆道閉鎖などの胆汁うっ滞性疾患だけでなく、代謝性肝疾患、急性肝不全などの難病に対して、多数の診療科・職種のスタッフが総力をあわせて集学的チーム医療の実践が一番の特徴。

待機患者数 (作成日現在)

14人
(成人3人 小児11人)

Status II MELD 25点以上0人
MELD19点以上2人

死体移植実施数 (過去3年間)

15件 (2022年)
うち肝腎同時移植0件
12件 (2023年)
うち肝腎同時移植0件
8件 (2024年)
うち肝腎同時移植1件

お問い合わせ先

国立成育医療研究センター
臓器移植センター
(担当) 福田 晃也
電話：03-3416-0181
診療科HP:
<https://www.ncchd.go.jp/hospital/about/section/special/about.html>